

大连理工大学2006年度教学改革基金课题重点项目

新 综 合 日 本 语

基础 日语

大连理工大学外国语学院日语系 组织编写

总主编：李筱平

主 编：由志慎

副主编：黄文澜 赵立红

第1册

大连理工大学出版社

大连理工大学2006年度教学改革基金课

新 综 合 日 本 语

基础日语

第1册

大连理工大学外国语学院日语系 组织编写

总主编：李筱平

主 编：由志慎

副主编：黄文澜 赵立红

编 者：由志慎 孙莲花 吴世兰 李 捷 李筱平

黄文澜 王玉明 王 冲 孙成志 张北林

孙莲花 孟庆荣 周桂香 闻 艺 唐晓煜

赵立红 相 卓

校 对：谷山猛 大山隆司 付立民

插 图：盛 楠

图书在版编目(CIP)数据

基础日语. 第1册/由志慎主编. —大连:大连理工大学出版社, 2009. 8
(新综合日本语)
ISBN 978-7-5611-4964-5

I. 基… II. 由… III. 日语—高等学校—教材 IV. H36

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2009)第 121219 号

大连理工大学出版社出版

地址:大连市软件园路 80 号 邮政编码:116023

发行:0411-84708842 传真:0411-84701466 邮购:0411-84703636

E-mail:dlutp@dlutp.cn URL: <http://www.dlutp.cn>

大连力佳印务有限公司印刷

大连理工大学出版社发行

幅面尺寸:185mm×260mm

印张:20.5

字数:472 千字

附件:光盘 1 张

印数:1~3000

2009 年 8 月第 1 版

2009 年 8 月第 1 次印刷

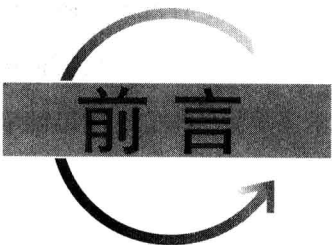
责任编辑:宋锦绣

责任校对:谭 红

封面设计:张 虎

ISBN 978-7-5611-4964-5

定 价:37.00 元



前言

随着国际化社会的到来和经济全球化的不断深入，中日两国间相互交流的领域空前扩大，交流的频度史无前例。在这一大背景下，社会对日语专业人才的需求也发生了新的变化。由于中日两国人员经贸和科技面对面交流机会的增多，社会急需既具备日语专业的语言能力，又具有用日语理解文理科技内容的能力，还要具备跨文化交际能力的高水平日语专业应用型人才。

为适应社会的新需求，20世纪末，以培养复合型日语专业人才为目的，在全国理工科院校也陆续开设日语专业课程。与此同时，相应的日语专业教材也如雨后春笋般不断问世。然而，当我们全面考察了这些教材后发现，日语专业基础课教材仍突出体现着纯文科专业教材的特点，以培养传统的研究型日语人才为目的。真正将文理知识有效地融合，并且能够充分体现以培养复合型跨文化交际的日语人才为目的的日语专业配套教材尚不多见。这难以满足当今社会对日语人才多元化的需求。

本套日语专业配套教材就是为了填补这一空白，在经过了大量的社会调研和考察后，应社会对日语人才的新需求而编写的。

本教材的最大特点是把日语文理知识进行有效地融会贯通，特别注重沟通和交流中各种场面的设定，体现以学生为主体、师生互动的教学理念。注重在实践中求领会，以实践促理解。立足于培养复合型高水平的日语跨文化交际型人才。

本套教材是大连理工大学2006年度教改基金重点项目。为了保证书稿的质量，大连理工大学外国语学院日语系具有多年教学经验的教学第一线的老师们承担了教材编写的全部

任务,在编撰过程中,对包括《新综合日本语基础日语》、《新综合日本语听解日语》、《新综合日本语会话日语》在内的日语专业全套教材进行了反复研讨和修改,并且负责编撰、审定、译配及出版。日本专家、学者承担了主要校正编写任务。

本套教材经过反复推敲编辑而成,尽管如此,仍然有一些需要改善的地方,恳请各位不吝赐教,谨向您致以诚挚的谢意!

李筱平

2008年9月

目 录

前言	iii
目录	v

第0課

- | | |
|----------|---------|
| 1. アクセント | 2. 五十音図 |
| 3. 長音 | |

入 門

1

第1課

- | | |
|-----------------|----------|
| 1. 濁音、半濁音、撥音、促音 | 2. ～は～です |
| 3. も | 4. の |
| 5. か <疑問> | |

初めまして

21

第2課

- | | |
|----------------|------------------------|
| 1. 拗音と拗長音 | 2. 特殊拗音 |
| 3. これ/それ/あれ/どれ | 4. この/その/あの/どの |
| 5. ～はなんですか | 6. ～は～ではありません/～じゃありません |
| 7. ～は～ですか、～ですか | |

賞 品

38

第3課

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1. ここ/そこ/あそこ/どこ | 2. ～はどこですか/どちらですか |
| 3. ～は～でした | 4. ～ではありませんでした |
| 5. 形容詞の連体形 | 6. ～で、～ <表示中頓> |
| 7. ～が～ですか <疑問词做主语> | 8. と <表示并列> |
| 9. ね <表示感叹> | |

大学案内

51

第4課

- | | |
|----------------|-----------------|
| 1. 動詞分類 | 2. 動詞の連用形① |
| 3. ～ます/～ません | 4. ～ました/～ませんでした |
| 5. を <構成宾语> | 6. で <动作的场所> |
| 7. に <时间> | 8. から/まで |
| 9. あまり～ません | 10. は <后接否定，对比> |
| 11. 疑問詞＋も＋否定形 | 12. か <不确定> |
| 13. と <动作的共同者> | |

わたしの一日

62

第1ユニット..... 78

第5課

- | | |
|--------------------|----------------------|
| 1. 形容動詞連体形 | 2. ～に～があります/います <所有> |
| 3. ～に～が数量詞あります/います | 4. ～は～にあります/います <存在> |
| 5. ～や～など | 6. ～も～も |
| 7. ～ほかに | 8. しか～ません |
| 9. ～とか～とか | 10. よ |

わたしの町

86

第6課

- | | |
|-----------------------------|-----------|
| 1. ～をください | 2. ～ませんか |
| 3. ～ましょう | 4. ～にします |
| 5. ～～～に行きます | 6. 助数詞② |
| 7. に <比例、分配的基准；动作作用的对象；目的地> | 8. で <手段> |
| 9. が <动作的主体> | 10. ぐらい |

休日

99

第7課

- | | |
|---------------|-------------|
| 1. 形容詞述語文 | 2. 形容動詞述語文 |
| 3. ～が <逆接；顺接> | 4. ～から <原因> |
| 5. ～について | 6. ～へも |

海外旅行

115

第8課

- | | |
|----------------------|---------------------|
| 1. で <原因> | 2. ～は～より～ <比较> |
| 3. 形容詞、形容動詞の連用形 <中止> | 4. (～より)～のほう～ |
| 5. ～は～ほど～ない | 6. ～けど、～ |
| 7. ～と～とどちら～ | 8. ～と～と～と、疑問詞がいちばん～ |
| 9. ～は～が～です | |

デジカメ

129

第2ユニット..... 141



第9課

1. で <限定範囲; 状態、条件>
2. ～は～が好きです/上手です/分かります
3. ～は～ができます
4. 動詞の連体形
5. の/こと <形式名詞>
6. ～がほしいです
7. ～で～があります
8. も <加强语气>
9. は <对比>

趣 味

147

第10課

1. ～ために、～ <目的>
2. 動詞の連用形②
3. ～ています
<動作正在进行>
4. ～て、～ <動作相继发生; 并列; 状态; 方式; 原因>
5. 形容詞の連用形①/形容動詞の連用形② <副词法>
6. ～なります
7. ～します
8. を <自动词移动或离开的场所>
9. に <动作的归着点>
10. が <描写眼前所见>

日本語祭り
の準備

160

第11課

1. ～てから、～
2. ～ながら、～
3. たい/たがる
4. ～たいと思います
5. ～つもりです

夢

174

第12課

1. ～ています <动作的反复>
2. が/の
3. ～たり～たりします
4. ～によって
5. ～う/ようと思います
6. ～てみます
7. ～たことがあります
8. ～たあと

スポーツ

187

第3ユニット..... 201

第13課

1. ～でもいいです
2. ～てはいけません
3. ～てください
4. ～てくれませんか
5. ～ておきます
6. ～とき
7. ～前に

図書館

207



第14課

1. ～と言う
2. ～にとって
3. ～ている <继续>
4. あげる/くれる/もらう
<授受动词>

お正月

219

第15課

1. 動詞の未然形
2. ～なくてもいいです
3. ～なくては いけません/なければなりません
4. ～ないでください
5. ～てくる/～ていく
6. だけ
7. か <选择>

試 験

233

第16課

1. 敬体と常体
2. 連体形のまとめ
3. ～で <限度>
4. ～と思う
5. ～のです
6. ～かどうか
7. ～ないで～
8. いくら～ても
9. ～し、～

ストレス

247

第4ユニット..... 260

附 录

- 一、参考译文 267
- 二、练习参考答案 283
- 三、语法索引 289
- 四、单词索引 291
- 五、参考文献 319

入門

學習目標	了解有关日语的基础知识，掌握词调、五十音图、长音。
學習要点	1. アクセント 2. 五十音図 3. 長音



入門

1. 日本文字

(1) 文字的种类

日语的文字

分類		由来	表記場合
漢字		公元4世纪左右汉字传入日本	汉语词汇和日本原有的词汇——即和语词汇
假名	平假名	贵族女性在平安时代用汉字的草书创造了平假名	多用于标记和语中没有汉字的一般词汇和在句子中起语法作用的部分等
	片假名	在平安时代僧侣们为了标记方便利用汉字的偏旁部首创造了片假名	多用于标记从西方传入的词汇，即外来语，表音词汇和某些特殊词汇
罗马字		罗马字是在16世纪时，到日本传教的基督教士发明的标记方法。进入19世纪末，日本人才真正开始考虑把罗马字作为国字使用的问题	常用于标记人名、地名、商品名、公司名等，随着计算机的普及，以罗马字进行日文打字输入的方法因其方便、快捷而被普遍采用

(2) 中日汉字的区别

1) 读音方面：日文的汉字读音分为“训读”和“音读”两种。所谓“训读”，就是把日文固有的发音套在汉字上，与汉语读音完全不同，例如：恋人〔こいびと〕；而与之相对应的就是以汉语读音为基础的“音读”，例如：大連〔だいにん〕。但是，同一个汉字可能出现训读和音读的两种甚至多种读音。

2) 字形方面：日文汉字中既有与中文汉字相同相近的，也有截然不同的，甚至有日本人自己创造出来的汉字。

相同的: 学, 万, 国, 会, 医……

相近的: 中文——实、应、对、传、广、劳……

日文——実、応、対、伝、広、労……

截然不同的: 中文——意、书、无、园、选、假、佛……

日文——義、書、無、園、選、仮、仏……

日本人创造的: 辻、峠、込……

3) 意义方面: 中日文大多是相同的, 但也不尽如此。例如: 日文中的“娘〔むすめ〕”是“女儿”“姑娘”的意思; “勉強〔べんきょう〕”是“用功学习”的意思; “汽車〔きしゃ〕”是“火车”的意思。所以, 在学习时切不可望文生义。

2. 日语的特点

(1) 日语的语音特点

1) 日语音素较少, 尤其是元音音素少, 只有五个: あ、い、う、え、お (a, i, u, e, o)。

2) 日语的音节构造及构成方式简单, 大多是由一个辅音和一个元音相拼而成的。

3) 日语中有长音和短音。音的长短决定单词的词义不同。

4) 日语的词调是在音节与音节之间有高低变化的高低型, 而无发音强弱的差别。日语的词调基本不区别词义, 但是关系到发音的标准与漂亮的程度。

(2) 日语词汇的构成特点

日语词汇的构成

构成	定义	词例
和语	日本固有的词汇	うた〔歌〕(歌曲)、なか〔中〕(中间)、おと〔音〕(声音)、おおきい〔大きい〕(大的)
汉语	从中国传入的词汇	かし〔歌詞〕(歌词)、ちゅうごく〔中国〕(中国)、ようふく〔洋服〕(西服)
外来语	从欧美等国传入的词汇	エア(空气)、アメリカ(美国)、ケーキ(蛋糕)
混合语	由上述词汇中任意两种组合在一起的词汇	フランス語(法语)、サインする(签名、署名)、Eメール(电子邮件)

(3) 日语的语法特点

1) 日语属于“粘着语”, 主要靠在独立词后黏附附属词来表示语法关系。

2) 语序同汉语不同的是: 主语+宾语+谓语。即谓语结句。

3. 发音器官及功能

声音是由口或鼻吸入的空气, 到达肺部后, 再由肺部呼出, 气流途径气管、喉部、声

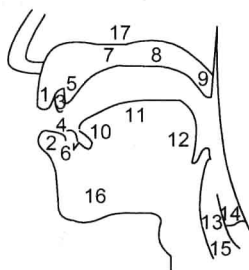


带而形成的。在通过口腔或鼻腔时，或畅通无阻，或在某个部位受到阻塞而形成不同的声音。

日语的语音有元音、辅音和半元音。元音是气流不受发音器官的阻碍，仅由舌位即舌面的高低或前后，口形的大小调节发出的声带振动的音。辅音是在发音器官的某个部位以某种方式受到并克服阻碍而发出的音；声带振动的为浊辅音，声带不振动的为清辅音。半元音为介于元音与辅音之间的音。

下面是发音器官的部位图及各个部位的名称。在学习日语语音之前请首先记好。因为在后面的学习中我们会不断地遇到以下的发音器官的名称。

发音器官部位图及各个部位的名称



- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 上唇 | 2. 下唇 | 3. 上齿 | 4. 下齿 |
| 5. 上齿龈 | 6. 下齿龈 | 7. 硬腭 | 8. 软腭 |
| 9. 口盖垂 | 10. 舌尖 | 11. 舌面 | 12. 舌根 |
| 13. 声带 | 14. 食道 | 15. 气管 | 16. 下腭 |
| 17. 鼻腔 | | | |

4. 日语的词调（アクセント）

词调（アクセント）就是单词中音的高低、强弱配置的关系。日语中每个单词都有词调，高低型的，跟强弱无关。

日语中的标准词调是双调式的东京词调。所谓的双调式，就是每个单词的发音都有高低变化，这种高低变化发生在音节与音节之间。一般来说，每个假名皆为一个音节，包括促音，长音和拨音假名，但拗音和仿拗音的小写的や、ゆ、よ、ア、イ、ウ、エ、オ等除外。

标准词调有两个规律：

- 1) 一个单词中第一拍音和第二拍音的高低相反。
- 2) 一个单词中高音只有一处，高音处可以是一个假名，也可以是连续两个或两个以上的假名。

（1）日语词调的标注方法

日语词调的标注方法有多种，主要有数字法和划线法、图示法。

- 1) 数字法：如：あき①、がっこう①、はなす②

该种标注方法，因为便于书写，所以被许多教科书所采用。本书也采用该标注方法。

2) 画线法：如：あき、がっこう、はなす

该种标注方法，因为比较形象，便于认读。

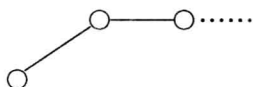
3) 图示法：

あき あ き がっこう が っこう はなす は な す

该种标注方法，因为更为形象，便于初学者认读。本教材在语音部分结合数字法的同时使用该种标注方法。

（2）日语词调的类型

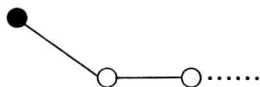
1) 平板式：标注为①，第一拍低，其余各拍都高，无下降处。即无音核。图示如下：



词例：い（胃口）	ひ（太阳）	はな（鼻子）
かき（柿子）	ごひゃく（五百）	さんみゃく（山脉）
りゅうがく（留学）	ポイント（点，要点）	がいこくご（外语）
どうとくか（道德家）	じゅうなんせい（柔性，灵活性）	

2) 起伏式：起伏式中包括头高型、中高型、尾高型

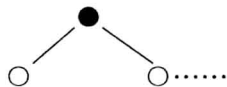
a) 头高型：标注为①，第一拍高，其余各拍都低。第一拍音为音核。图示如下：



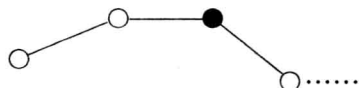
词例：え（画）	き（树）	あき（秋天）
そと（外面）	しゅうし（硕士）	かがく（化学）
きょうだい（兄弟）	ホンコン（香港）	

b) 中高型：标注为②或③或④或⑤……。第一拍低，第二拍开始高，第二拍或第三拍或第四拍音为音核，音核的下一拍开始为低音。图示如下：

② 调

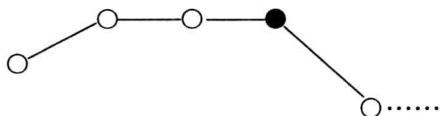


③ 调





④ 调



... ..

词例: あおい② (蓝色的)

ちかく② (附近)

すくない③ (少的)

なつやすみ③ (暑假)

じゅうにしちょう④ (十二指肠)

クラスメート④ (同班同学)

ぼうえきがいしゃ⑤ (贸易公司)

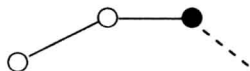
いっしょうけんめい⑤ (拼命地)

c) 尾高型: 标注为②或③或④或⑤……。第一拍低, 第二拍开始高, 最后一拍为音核。当有后续的助词时, 由音核的下一拍开始为低音。

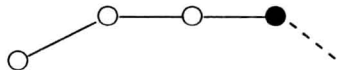
② 调



③ 调



④ 调



词例: やま② (山)

まち② (城镇, 街道)

しがつ③ (四月份)

のぼる③ (登山)

ひらがな④ (平假名)

おとうと④ (弟弟)

じゅうにがつ⑤ (十二月份)

ひさしぶり⑤ (好久不见)

じゅういちがつ⑥ (十一月份)



五十音図

现代日语使用的假名共有71个, 其中45个叫“清音”, 另有20个“浊音”, 5个“半浊音”和1个“拨音”。每个音都有三种表记方式, 分别是“平假名”、“片假名”、“罗马字”。

五十音图中的假名分为十个行，五个段，每行有五个假名，每段有十个假名；各行、各段皆以第一个假名来命名。下表中，横为行，竖为段。

五十音图

	あ段	い段	う段	え段	お段
あ行	あ ア a	い イ i	う ウ u	え エ e	お オ o
か行	か カ ka	き キ ki	く ク ku	け ケ ke	こ コ ko
さ行	さ サ sa	し シ shi	す ス su	せ セ se	そ ソ so
た行	た タ ta	ち チ chi	つ ツ tsu	て テ te	と ト to
な行	な ナ na	に ニ ni	ぬ ヌ nu	ね ネ ne	の ノ no
は行	は ハ ha	ひ ヒ hi	ふ フ fu	へ ヘ he	ほ ホ ho
ま行	ま マ ma	み ミ mi	む ム mu	め メ me	も モ mo
や行	や ヤ ya	(い イ) (i)	ゆ ユ yu	(え エ) (e)	よ ヨ yo
ら行	ら ラ ra	り リ ri	る ル ru	れ レ re	ろ ロ ro
わ行	わ ワ wa	(い イ) (i)	(う ウ) (u)	(え エ) (e)	を ヲ wo

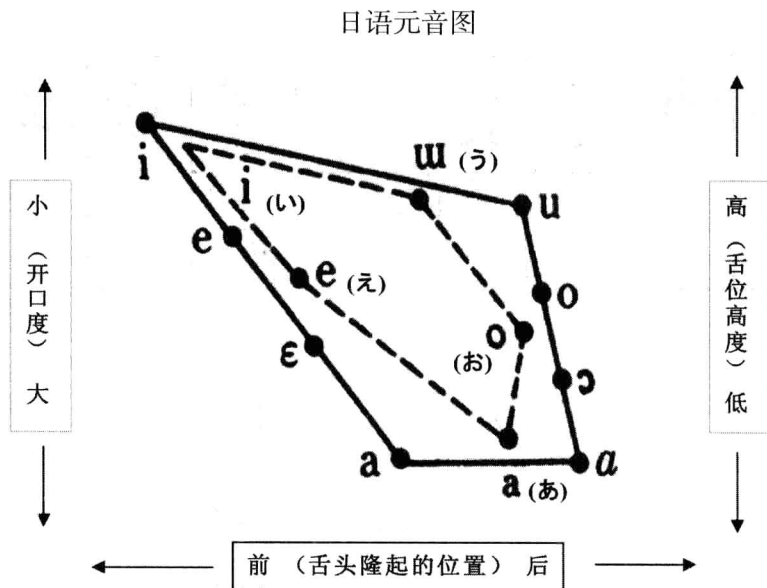
1. あ行

平假名	あ	い	う	え	お
片假名	ア	イ	ウ	エ	オ
罗马字	a	i	u	e	o
国际音标	[a]	[i]	[u]	[e]	[o]



発音

あ、い、う、え、お为元音。发音时声带振动而气流不受发音器官阻塞的是元音（日语称为母音）。发元音时要注意①舌位的高低②开口度的大小③唇形的圆展度。下图为日语元音图。



对于中国学习者来说特别要注意的是：日语中无复韵母（如汉语中的ai,ei,ui等），所以在发音时要特别注意需保持口型和舌位的不变。



嘴自然张开，双唇肌肉放松，舌头放低并稍向里缩。开口度比汉语的“啊”小。注意唇形不为正圆形。



双唇自然展开，嘴角自然向两边微拉，舌尖贴近下齿内侧，前舌面拱起接近上腭，舌位比汉语的“衣”略低。



双唇自然合拢，后舌面拱起接近软腭，舌位比汉语的“乌”靠前并偏低。注意口形不像汉语那么突出。



舌尖抵住下齿内侧，前舌面拱起接近上腭，舌部肌肉略微紧绷，双唇向两侧展开，舌位较低。口形大小介于あ和い之间。注意发音时，口形和舌位要保持不变。



双唇为椭圆形，舌向后缩。后舌面轻微拱起，舌位较低。

練習

あえい あおう あえいうえおあお あいうえお
アエイ アオウ アエイウエオアオ アイウエオ

書き順

あ	い	う	え	お	ア	イ	ウ	エ	オ
1 2 3	1 2	1 2	1 2 3	1 2 3	1 2	1 2	2 3 1	1 2	1 2 3

語例

あい	①	ア \ イ エ	[愛]	【名】	爱
いえ	②	イ \ エ	[家]	【名】	房子，家
うえ	③	ウ \ エ	[上]	【名】	上，上面
エア	①	ウ エ \ ア		【名】	空气
あおい	②	ア \ オ イ	[青い]	【形】	蓝色的

2. か行

平假名	か	き	く	け	こ
片假名	カ	キ	ク	ケ	コ
罗马字	ka	ki	ku	ke	ko
国际音标	[ka]	[ki]	[kw]	[ke]	[ko]

発音

か行假名是由辅音“k”分别和元音“a”“i”“u”“e”“o”相拼而成的。

か行假名一般在词首时发送气音，在非词首时发不送气音或少送气音。汉语中辅音送气与否是会带来字义的区别，而日语不区别字义。